

□トアロード 夜の景観づくりガイドライン

トアロードはエキゾチックで伝統と現代が共存するまちなみを形成しています。散策とショッピングの楽しさが夜にもあふれるよう、あかりによるまちの魅力づくりをめざします。

夜景は、まちの基本的な明るさをつくる照明と、まちを演出する照明が適切に組み合わせられてつくられます。店舗の明かりやイベントの光などが夜のまちに賑わいを演出します。

あかりの連なる坂道づくり

トアロードは、神戸都心部を南北方向(山と海)でつなぐ坂道です。夜間も明るさの連なる坂道として、北野、旧居留地、南京街をネットワークします。

トアロードと東西を結ぶ道路との交点は、それぞれに特色ある夜間景観を形成するポイントとなります。とくに、主要道路との交点は、〈あかり〉の拠点と位置づけます。

あかりによるまちの魅力づくり

(1)照明によってまちなみの夜の魅力を高めましょう。

店の業種や業態に合わせ、①適切な明るさとする ②暖かみのある光をつかう ③照明による商品の色の見え方を大切にする ④まぶしさを抑える などに配慮しましょう。

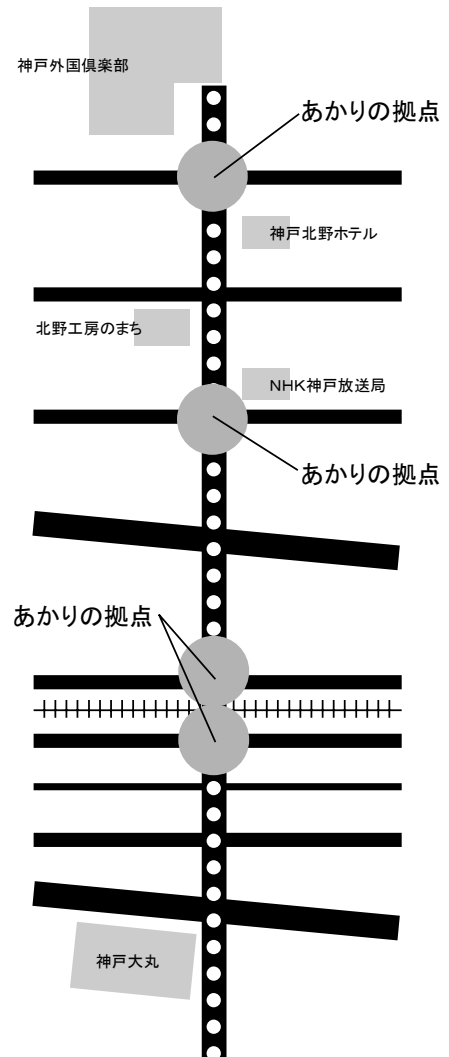
(2)夜の散策が楽しめるよう、明るさがつながる坂道にしましょう。

(3)大きい、強い光をさけ、細やかな照明演出をこころがけましょう。

(4)沿道の花と緑を、夜にも映えるように照明しましょう。

(5)光を活用したイベントで季節感を演出するなど、夜間の魅力を高めるようにしましょう。

(6)対象とする照射範囲を超えた照明とならないようにしましょう。



あかりづくりの留意点

- (1)店や住まいの照明がつながって、散策を誘う坂道をつくれます。
- (2)上層階の明るさは、夜のまちに広がりをつくれます。
- (3)店の特性に合わせた、暗すぎない、明るすぎない照明とします。
- (4)暖かみのある光を使った照明をできるだけ用いましょう。
- (5)色彩を美しく見せる照明は、商品の魅力を高めます。
- (6)細やかで変化に富んだ照明がまちに賑わいをつくれます。
- (7)沿道の花や緑が夜間にも映えるよう照明を工夫しましょう。
- (8)シースルーのウィンドウや残置灯は閉店後も、ウィンドウショッピングに誘います。
- (9)強くまぶしい照明は、見え方を悪くしたり、不快感を与えます。

□壁面や屋外広告物等への投光照明などについて

- (1)必要以上の光量を用いた照明とらないようにします。
- (2)目的とする対象範囲をこえた照射をしないようにします。
- (3)建物や広告物のもつ特長を生かすように照明演出します。
- (4)対象物がもつ本来の色彩や材質感が異なって見えるような照明をさけます。
- (5)照明光源を点滅させたり、照射範囲を動かしたりしないようにします。

□照明の省エネルギーを図りましょう。

- (1)効率の高いランプや器具を使いましょう。
- (2)無駄な場所を照明しないようにしましょう。
- (3)照明器具の汚れ清掃と、適切なランプ交換をしましょう。